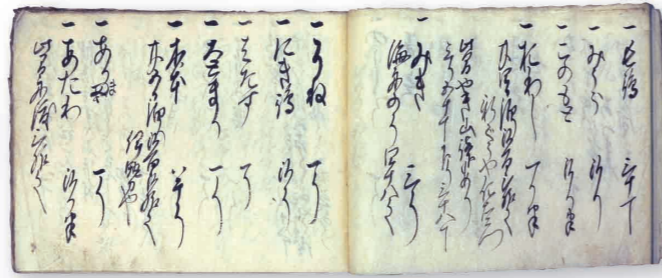


Guide & Tips × × × ×

道中日記

当センター所蔵の道中日記1冊をご紹介します。道中日記とは、江戸時代の旅人が書いた日記です。ご紹介するのは、「遠州秋葉山伊勢御参宮大和七在所西国三十三所四国金毘羅山北国下り道中日記」という現在の新潟県魚沼市に住んでいた笹花定右衛門が書いた日記です。当時25歳だった定右衛門は、文久3年(1863)7月2日から2ヶ月半をかけて西国巡礼など、各地の寺社を巡りました。写真はこの道中日記の一部で、尾鷲のことが書いてあるページです。前から4行目～8行目に「一、おわし 一り半 廿四日泊り 式百三拾文 新うや仁右衛門 此間やき山峠あり 上り五十丁 下り三十八丁」と書いてあり、定右衛門は(7月)24日に尾鷲の旅籠・新宮屋仁右衛門に230文で宿泊した



道中日記

ことがわかります。新宮屋仁右衛門は他の道中日記にも頻りに記されており、尾鷲の代表的な旅籠だったようです。定右衛門の道中日記では尾鷲の記述は残念ながらこれだけです。実は、道中日記は村や講への報告のためや次に旅する人のために書いたもので、感想などはあまり書かれず、1冊の情報量もそれほど多くありません。道中日記を通じて当時の地域の様子を明らかにするには、たくさんの道中日記を読む必要があるのです。

三重県立熊野古道センター

The Letter from Mie Prefectural Kumano Kodo Center からのてがみ

2022 春
No.62



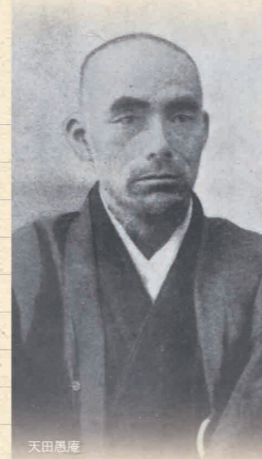
北アメリカ星雲

川端守 センター長の

ひとりごと

NO.9 愚庵「巡礼日記」を歩く (その1)

安政元(1854)年生まれ、天田愚庵(幼名久五郎)は、明治元(1868)年には15歳になっている。(年齢は数え年)奥羽24藩が同盟して薩長軍に抗するが、愚庵の生地は、奥羽の入り口平城に近い。7月兄善蔵の後を追って平城に入り防戦に従事するが、敗れて籠城の将士とともに仙台に逃れる。冬に至り列藩同盟が敗れて東北の乱は終わる。やがて故郷(今の「いわき市」)に帰ることになるが、そこに居るはずの父母、妹が姿を消して行方不明となる。愚庵兄弟は肉親を探し求めて、文字通り全国を放浪することになるが、その姿を見つけることが出来ない。明治26(1893)年、40歳になった愚庵は、遂に父母、妹の探索をあきらめ、西国巡礼を思い立ち6月に勸進帳を出して浄財を募り、一人三銭三厘ずつ出して貰い、1,550人からの寄付をいただく。7年前に出家していた愚庵は京都を彼岸の入りの9月20日に出発し、伊勢の地、熊野三山、西国三十三所を巡る「巡礼の旅」に出る。この旅は巡礼の旅としては、最も形の整ったものと言えるが、12月21日冬至の日に帰庵するこの旅を、愚庵の記す「巡礼日記」に従って歩くことにしたい。



天田愚庵

お知らせ

LINE ともだち募集中!

旬のイベント情報をお伝えするLINE配信にぜひご登録ください。

LINE@

LINEアプリの友だちタブを開き、画面右上にある友だち追加ボタン>[QRコード]をタップして、コードリーダーでスキャンしてください。

check!



センター敷地内「夢古道おわせ」

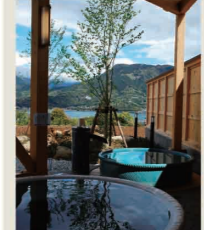
ぜひお立ち寄りください!

お母ちゃんのランチバイキング
営業時間 11:00～14:00
料金 中学生以上 1,400円
小学生以上 700円
4歳～小学生 300円
4歳未満 無料
65歳以上 1,200円
尾鷲・東紀州の食材をふんだんに使った、地元のお母さんの味です。

みえ尾鷲海洋深層水「夢古道の湯」

深海415メートルから取水された海洋深層水のお風呂。ミネラル分が豊富で保温性に優れているので、湯上がり後もポカポカです。

開館時間	10:00～21:00
入浴料(平日)	一般 650円 65歳以上 550円 4歳～小学生 300円 3歳以下 無料
入浴料(土日祝)	一般 700円 65歳以上 600円 4歳～小学生 300円 3歳以下 無料



「夢古道おわせ」に関するお問い合わせは TEL0597-22-1124



お車で越しの方は...

尾鷲北IC→坂場交差点を直進→「ホテルピオラ」さんがある交差点を右折→しばらく県道を海沿いに走り、案内看板を右折して到着です。(尾鷲北ICから約10分) ※尾鷲南ICからは約8分

電車で越しの方は...

JR尾鷲駅下車→ふれあいバス「尾鷲駅」バス停(徒歩1分)、または三重交通「尾鷲駅」バス停(徒歩5分)乗車→「熊野古道センター前」下車

熊野古道センターからのてがみ 2022年 春号

- 発行日:2022年3月10日(季刊)
- 編集・発行:三重県立熊野古道センター(三重県指定管理者 NPO法人熊野古道自然・歴史・文化ネットワーク)
- 編集担当:小島
- 連絡先:〒519-3625 三重県尾鷲市向井12-4
TEL 0597-25-2666
FAX 0597-25-2667
Mail info@kumanokodocenter.com
- 開館時間:午前9時～午後5時
- 入場料:無料
- 休館日:12月31日、1月1日(その他メンテナンス時休館)

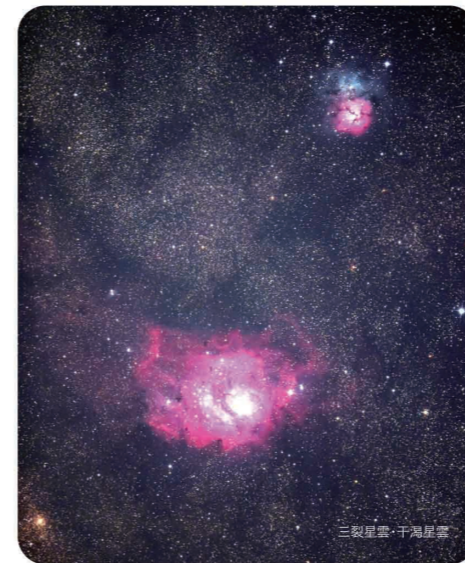
熊野古道センター 検索



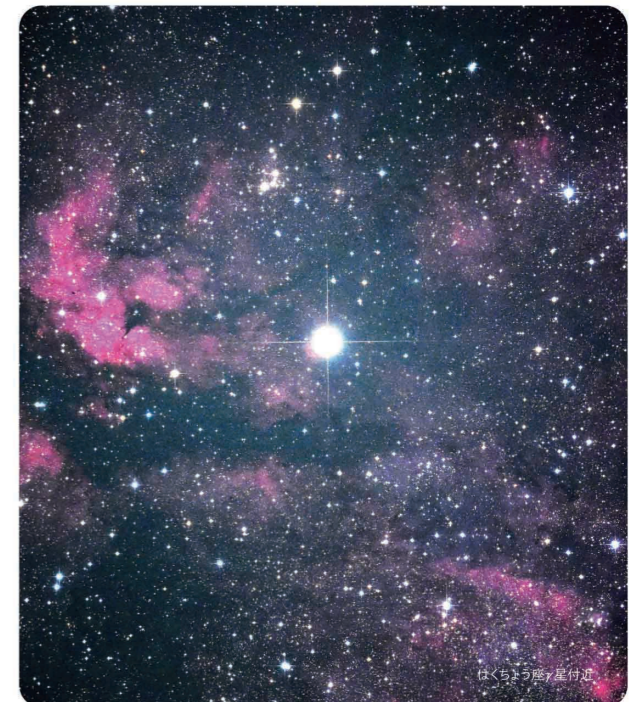
ホームページ

<https://www.kumanokodocenter.com/>
60000220310RK

尾鷲の星空 天体写真展



三裂星雲・千鶴星雲



はくちょう座γ星付近

尾鷲市は、急峻な山々に囲まれた独特な地形と黒潮の影響で、土砂降りの雨が降るのが特徴です。大粒の雨が、天然のシャワーとなって、空気中のチリを落とすことで、空がきれいになり、美しい星の輝きを見ることができます。春の特別展示室企画展は、「尾鷲の星空 天体写真展」(会期:令和4年4月9日～6月5日)と題して、尾鷲市立天文学館で、これまでに観測、撮影された



尾鷲市立天文学館

天体写真を紹介します。尾鷲の空から、神秘的な星雲や星団、銀河の姿をとらえた素晴らしい天体写真の数々を、この機会にお楽しみください。

(写真撮影/尾鷲市立天文学館 湯浅祥司氏)



旬の企画展



企画展 山本まりこ写真展 KUMANOKODO PHOTO EMAKI「ISEJI」

2022 **4/23(土) ▶ 6/19(日)** ●会期中無休
時間 午前9時～午後5時
入場料 無料
場所 企画展示室

熊野古道写真絵巻 伊勢路
 エアリーフォトという表現方法で撮影を行う写真家山本まりこ氏の写真展を開催します。熊野古道を自らの足で歩き撮影した風景写真から山本氏の世界観をお楽しみください。



付属イベント 写真家 山本まりこさんと行く 熊野古道撮影ツアー

2022 **5/21(土)** ●荒天中止
時間 午前9時～午後5時
参加料 500円(保険料含む)
定員 20名(要申込・先着順)
対象 中学生以上
場所 尾鷲市内(熊野古道伊勢路を含む)



講師 山本まりこ氏(写真家)
受付 4月7日(木)～5月7日(土) 午後5時まで

付属イベント 写真家 山本まりこさん トークショー

2022 **5/22(日)**

時間 午後1時30分～午後3時
参加料 無料
定員 100名(要申込・先着順)
場所 交流棟大ホール
講師 山本まりこ氏(写真家)
受付 4月21日(木)～5月21日(土) 午後5時まで

特別展示室企画展 尾鷲の星空 天体写真展

2022 **4/9(土) ▶ 6/5(日)** ●会期中無休
時間 午前10時～午後5時
入場料 無料
場所 特別展示室
協力 尾鷲市立天文科学館



1990年に開館した尾鷲市立天文科学館は、市街地のほぼ中央にある中村山山頂付近に建ち、最上階に口径81cm反射望遠鏡を備えています。本展では、天体観測指導員の湯浅祥司氏が撮影したメシエ天体をはじめ、彗星など、美しい天体写真と解説の他、望遠鏡やカメラ、月球儀などを展示紹介します。

付属イベント 星空観望会

2022 **4/10(日)**

●天候によっては5月8日(日)に延期
時間 午後7時～8時30分
参加料 100円(保険料・資料代)
定員 20名(要申込・先着順)
対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
場所 芝生広場
受付 4月9日(土) 午後5時まで



尾鷲の星空を、実際に望遠鏡で観望し、天体の解説とともに楽しみいただけます。

研修 7日間 伊勢路踏破



昔の巡礼者のように全行程を国道沿いなども含め、歩きました。つぎつぎ時を歩くとその相違に改めて驚かされます。たとえば馬越峠と始神峠、同じ街道の隣りあう峠とは思えないほど。下道を歩くのも、「あれは昔からある建築様式」「おいしそうなお店がある」「あの庭ステキ」と、峠越えとは違う楽しさがありました。全行程踏破を果たせた者もいて、具

スタッフコラム

知られざる熊野探訪ツアー 水車谷鉦山跡と赤木城跡



体的に話せるし、前後の話もできるし、話が弾むと、さっそご案内にいかしている様子。よりよい伊勢路紹介ができるよう精進しております。伊勢路を歩いてみたい方、当センターをぜひご活用ください。



水車谷遺跡は主に江戸時代の坑道と精錬所跡などがあり住居跡や役所跡・墓所まで残っています。昔の人が懸命に生きた跡が、森林に半ば埋もれている景観が想像力を誘い、何とも言えな

いワクワク感があります。また赤木城は、建物は復元されていませんが中世山城の景観が保存され、こちらも想像力を掻き立てるすてきな城跡です。講師の和田先生の熱いガイドで、より一層歴史の奥深さが増し、本当に楽しい探訪ツアーとなりました。

日曜わくわくものづくり体験

東紀州で活躍中の木工職人や工芸家を講師に、毎週日曜日に開催している体験教室です。講師は週替わり、事前申込不要で、小さなお子様から大人まで気軽に楽しんでいただけます。
時間 午後1時～3時まで受付
参加料 300円～ ●体験によって異なります。
場所 交流棟大ホールまたは展示棟ロビー
 ●詳しくは熊野古道センター ホームページでご確認ください。



イベント情報



体験学習 三重県民の日体験

2022 **4/16(土)**
時間 午後1時～3時
参加料 100円
定員 材料がなくなり次第終了(事前申込不要)
場所 展示棟ロビー
講師 熊野古道センター職員

4月18日の「県民の日」にちなみ、缶バッジ作り体験を開催します。



缶バッジをつくるよ!

熊野古道自然学校 化石発掘体験

2022 **5/14(土)**
 ●雨天の場合5月15日(日)
時間 午前9時30分～正午
参加料 500円(保険料・資料代)
定員 15名(要申込・応募多数の場合抽選)
対象 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
場所 尾鷲市行野浦
講師 二村直司氏(尾鷲市文化財調査委員、おわせせび工房代表)
受付 4月7日(木)～5月7日(土) 午後5時まで

約1,700万年前の地殻変動で海底が隆起してできた尾鷲市の行野浦層を観察し、二枚貝やサメの歯などの化石を発掘します。



発掘の様子

連続講座 初心者のための山歩き入門

第1回 2022 **4/9(土)** 午前10時～午後3時
 第2回 2022 **4/10(日)** 午前7時45分～午後3時
参加料 500円(保険料・資料代) ●別途交通費必要
定員 15名(要申込・応募多数の場合抽選)
対象 小学3年生以上(小学生は保護者同伴)
場所 第1回 映像ホール/第2回 本宮道(少雨実施)
講師 宮本秀男(熊野古道センター副センター長 日本スポーツ協会山岳コーチ2)
受付 3月26日(土) 午後5時まで

山歩き初心者の方、基礎から学びたい登山経験者の方のための山歩き入門講座を開催します。



連続講座 山歩きステップアップ講座

第1回 2022 **4/23(土)** 午前9時～午後3時
 第2回 2022 **4/24(日)** 午前6時30分～午後4時
参加料 1,000円(保険料・資料代) ●別途交通費必要
定員 15名(要申込・応募多数の場合抽選)
対象 健脚者(約30kmの歩行が可能の方)
場所 第1回 熊野少年自然の家、長尾山/第2回 八鬼山～新鹿海岸(少雨実施)
講師 宮本秀男(熊野古道センター副センター長 日本スポーツ協会山岳コーチ2)
受付 4月9日(土) 午後5時まで

山歩きの基本ができていて、アップダウンの繰り返しにも耐えられる歩行技術を習得したい方、山でのセルフケアの方法を学びたい方など、登山のスキルアップを目指す講座です。

連続講座 熊野古道センター水彩画教室 全5回

熊野古道とその周辺の風景を描く水彩画教室を、年間5回にわたり開催します。季節を感じながら、水彩画を学び、楽しく描きましょう。
 2022 **4/2(土) 5/7(土) 9/10(土) 10/1(土) 2023 1/14(土)**
時間 午前10時～午後4時
参加料 3,000円(保険料含む、全5回分)
定員 15名(要申込・先着順)
対象 中学生以上
場所 片上池(紀北町)、須賀利(尾鷲市)、熊野川・飛雪の滝(紀宝町)、丸山千枚田(熊野市)、熊野古道センター
講師 三隅俊昭氏(画家)
受付 3月19日(土) 午後5時まで

画材は各自で
購入していただきます。
(3,000円～5,000円程度)



ゴールデンウィーク GWドライブフェスタ

2022 **5/3(火)・5(木)**

ゴールデンウィークは、ぜひ熊野古道センターへお越し下さい。

5月3日～5日の期間中、芝生広場などにおいて、ご家族そろって楽しめるイベントを開催します。

イベントの内容は、4月中旬頃に熊野古道センターホームページなどでお知らせします。また、新型コロナウイルスの感染状況によって中止となる場合がありますので、予めご了承ください。

東紀州の四季も味わう料理教室

東紀州の特産品や食材の魅力を知っていただくための料理教室を開催します。

2022 **5/8(日) 紀和牛**

今回は、熊野市紀和町の豊かな自然環境のもと天然水を使って育てられている紀和牛を使用したレシピをご紹介します。

時間 午後1時～3時
参加料 2,000円
定員 20名(要申込・応募多数の場合抽選)
場所 体験学習室

受付 4月8日(金)～5月1日(日) 午後5時まで
講師 西岡宏起氏(相可高校食物調理科教師)、相可高校調理クラブの皆さん

新熊野学講座 熊野比丘尼 絵解き実演

中世から近世にかけ、地獄極楽の絵解きをしなが、熊野権現勧進や布教のため諸国を歩いた尼僧の熊野比丘尼。本講座では「熊野観心十界図」「那智参詣曼陀羅」の絵解きの実演などを予定しています。

2022 **6/11(土)**

時間 午後1時30分～3時
入場料 無料
定員 40名(要申込・先着順)

場所 映像ホール
講師 西浦康代氏(新宮市観光ガイドの会)
受付 5月10日(火)～6月10日(金)

連続講座 古文書からひも解く地域の暮らし

史料保存の大切さと地域の歴史・文化についての関心を深めていただくため、古文書の基礎的な知識の習得を目指す講座を開催します。

2022 **4月 ▶ 3月** 毎月第4土曜日(全12回)

時間 午後1時30分～3時30分
参加料 1,500円(資料代)
定員 20名(要申込・先着順)

場所 図書資料室
講師 尾鷲古文書の会
受付 3月21日(月・祝)～4月3日(日) 午後5時まで

知られざる熊野探訪ツアー 新緑の新桑竈

南伊勢町新桑竈より姫後山に登り、尾根道より芦浜池や座佐池を眺望しながら歩く新緑トレッキングを開催します。

2022 **5/28(土)** ●雨天の場合中止

時間 午前9時～午後3時
参加料 500円(保険料含む)
定員 15名(要申込・応募多数の場合抽選)

対象 健脚者
場所 度会郡南伊勢町新桑竈
案内人 坂本和敏氏(特定非営利活動法人 南勢テクテク会)
受付 4月14日(木)～5月14日(土) 午後5時まで

知られざる熊野探訪ツアー いにしへの生活道

かつての九鬼浦と尾鷲を結ぶ九木峠。生活の道として利用されてきた、いにしへの「九木道」を歩きます。

2022 **6/4(土)** ●雨天の場合6月5日(日)

時間 午前9時～午後3時
参加料 500円(保険料含む) ●別途交通費必要
定員 15名(要申込・応募多数の場合抽選)
対象 健脚者
場所 尾鷲市九鬼町～向井(日本山岳ガイド協会認定登山ガイド)
案内人 内山佳和氏
受付 4月21日(木)～5月21日(土) 午後5時まで

和歌山県 世界遺産センター からのお知らせ

お問合せ先 和歌山県世界遺産センター
住所 和歌山県田辺市本宮町本宮100-1
TEL 0735-42-1044
FAX 0735-42-1560
E-mail e0624002@pref.wakayama.lg.jp

令和3年11月中旬～令和4年1月末までの道普請参加団体(敬称略)

JR西日本和歌山支社、南紀白浜エアポート、環境保全トレッキング(高野・熊野)、京都文教大学、関西大学中等部、橋本市立応其小学校、和歌山市民図書館、県立新翔高校、株式会社日本道路、富士通株式会社、和歌山警察本部少年課、和歌山県職員労働組合、KDDI株式会社、田辺市立本宮中学校、ホテル浦島

うらかな春の日差しが心地よい季節となりました。参詣道の保全活動である「道普請」活動は、令和3年度は1月末日現在で延べ26団体、805名の皆様に参加しました(一部上記参照)。新型コロナウイルスの感染が収まり、来年度もまた多くの方が参加できるようになることを祈ります。和歌山県内の児童生徒を対象にした教育活動である「次世代育成事業」は、令和3年度の参加校が29校となり、898名の児童生徒が世界遺産についての知識を深め、高野山や町石道、熊野参詣道歩いて地域の魅力を実感しました。年が明けた1月には、新宮高校の1年生を対象に、ロングハイキングの事前学習としてオンラインで世界遺産講座を行いました(残念ながらハイキングは中止となりましたが)。

新型コロナウイルスの感染状況により、内容は変更になる場合がございます。お申込み・お問い合わせは、お電話が直接 熊野古道センターへどうぞ! **TEL.0597-25-2666**